

ESDとは

ESD  
ユネスコ世界会議とは

会議の参加者の方へ

イベント情報

パートナーシップ  
事業について

支援実行委員会

[TOPページ](#) > [イベント情報](#) > [実行委員会主催イベント](#) > [ESDあいち・なごや子ども会議](#) > [現地学習 生物多様性（海、下流域）](#)

## イベント情報

支援実行委員会主催イベント

イベントカレンダー

### ■関連サイト



[●関連サイト一覧](#)

## 現地学習 生物多様性（海、下流域）

生物多様性（海、下流域）のコースは、「藤前干潟（名古屋市）」「宝神水処理センター（名古屋市）」「空見スラッジリサイクルセンター（名古屋市）」の3か所で学習しました。

最初に訪問したのは、「藤前干潟」です。

朝が干潮ということで、すぐに「藤前干潟」へ移動しました。ここでは、「藤前干潟を守る会」の方が講師をしてくださいました。前日までの雨で予定より早めに干潟から出ましたが、ソトオリガイを始め、いろいろな生き物を見つけることができました。

そして、見つけた生き物について説明があった後、干潟にはいろいろな生き物が棲んでいる大事な環境であること、そして干潟の減少と海の汚れが問題になっていることなどのお話がありました。



次に訪問したのは、「宝神水処理センター」です。ここできれいにした水は、「藤前干潟」のあたりへ流しています。

最初に下水の流れについて説明があった後、汚れた水をきれいにしていく順番に、施設を見学しました。最初に見学した場所は臭いがきつく、自分たちがどれだけ水を汚しているのか実感できました。その後、施設をまわっていく中で、臭いや汚れがなくなっていくのが分かりました。



最後に訪問したのは、「空見スラッジリサイクルセンター」です。

ここでは、「宝神水処理センター」で処理された汚泥をリサイクルするために建てられた施設で、汚泥を処理していく流れを見学しました。「宝神水処理センター」と「空見スラッジリサイクルセンター」を見学し、海の環境を守

るために下水と汚泥の処理施設が必要であることなどを学びました。



 ESDあいち・なごや子ども会議について

[| お問い合わせ](#) | [| サイトマップ](#) | [| プライバシーポリシー](#) | [| 免責事項・著作権・リンクポリシー](#) |

ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会

Copyright(C)ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会.All rights reserved.